

インフラ管理システム



ガス配管、上下水道、CATV等、設備情報を
データ化し属性情報とともに一元管理

ガス、上下水道、CATV等の設備情報を地図上に表示し、
パソコン画面上で管理します。設備・工事台帳等の属性情報
とデータ連携し一元管理することで、業務効率の向上を
図ることができます。

設備情報の管理

ガス、上下水道、CATV等の設備情報を
地図データ上へビジュアルに管理する
ことができます。

設備情報は、例えば管径別に線種や色
を分類することで視覚的に誰にでも、分
かりやすく把握できます。また、電柱と電
線、下水管路とマンホール等、属性の違
う設備情報を同じ地図データを共有した
まま別のレイヤ(階層)に管理すること
ができます。

このようにMAPINが持つレイヤ機能を
応用することで、設備の設置状況を地図
データとともに確認でき、維持管理業務
の精度を向上することができます。



属性情報の管理

設備管理を行えるだけでなく、既存の設
備・工事台帳等の属性情報と連携させる
ことにより、トータル的な管理を行うこ
とができます。

例えば、地図上の設備をクリックして、そ
の属性情報を同一画面上に表示させる
ことも可能です。また、現地に撮影した
画像データを連携すれば、さらに詳しい
情報を管理することができます。

このように、設備情報+属性情報を地図
データと連携しながら管理することで、分
散された既存情報の一元化が実現し、
他部署からの問い合わせ等にもスピー
ディーに対応することができます。



顧客情報の管理

さらに、設備情報+属性情報に加え、
サービスを提供する需要者の顧客情報
と連携することも可能です。

例えば、工事のためにサービスを一時
的に停止しなければならない状況が発
生した場合、その影響度合いを各情報を
元にシミュレーションし、最適な作業計
画を立案した上で、お客様に対し迅速に
通知することができます。

これまで、異なる部署間で滞っていた情
報伝達をスムーズにした上で、情報を共
有化することによるメリットを最大限に活
かしたシステムを構築していただくこと
ができます。



導入効果

- ・設備情報や属性情報の一元管理による情報統合
- ・工事、保守等の作業管理業務の精度向上
- ・設備管理業務に関する処理スピードアップ

MAPIN導入により、このような効果を見込むことが
できます。MAPINは従来型のGISと異なり、ユーザーのニーズ
に合ったシステム構築が可能な「データベース機能向上
支援ツール」を基本コンセプトとして開発しています。
MAPINは企業の保有する情報資産と、地図データを柔軟
に連携することができるソフトウェアです。

